

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

10・20総行動
#いのちまもる
医療・社会保障を立て直せ!

日時▶2022年10月20日(木)
 集会▶13:00~14:20/パレード▶14:30~
 場所▶東京日比谷野外音楽堂、YouTube配信
 ゲスト▶お笑い芸人・youtuber せやろがいおじさん
 主催/22年「#いのちまもる 医療・社会保障を立て直せ!」
 10・20総行動実行委員会

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
 仙台市青葉区木町通1-8-18
 〒980-0801 田村ビル5F
 TEL 022-265-2601
 FAX 022-263-8266
 e-mail:dai@miyagi-min.com
 発行人 坂田 匠
 1日・15日 月2回発行 1部 50円

4年ぶりに開催 第5回 宮城県民医連医局同窓会

活動を交流し、親交を温め合う

県連事務局次長 小野寺 知洋



9月3日、第5回宮城県民医連医局同窓会が開催されました。前回の2018年第4回医局同窓会で、4年に1度開催することを決めており、宮城県民医連を退職された医師、在職医師の相互の親睦及び研修を図るとともに、宮城県民医連の発展に寄与することや、退職された医師の近況を確認することなどを目的に行われます。前回は、一泊二日で一堂に会して行われていましたが、今回はコロナ禍という事もあり、完全オンライン形式での開催となりました。

総会前に同窓会役員会を開催し、新役員提案、規約の改定案、会計報告、などの議論を行いました。木村守和会長と鹿島哲副会長の留任、松山由有子副会長の新任、宮沼弘明幹事と阿部理奈幹事の留任、の新体制を決定し、総会で確認されました。

総会と懇親会への参加総数は、退職された医師18名、在職医師28名、事務12名の58名でした。宮城県民医連の長い歴史が反映され、参加者の卒年は1966卒から2022卒まで56年間の幅がありました。

総会では、同窓会会長の木村守和医師(1984卒)の挨拶、宮城厚生協会理事長の内藤孝医師の祝辞から始まり、現

震災から11年、宮城県民医連が行っている災害公営住宅健康調査は、「困難を抱える人に寄り添う活動」を継続すべき調査結果となりました。

2021年に山元町で実施した調査結果を元に、8月24日に県連として初めて山元町と懇談しました。

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

災害公営住宅の健康調査結果を元に山元町と懇談

県連事務局次長 石澤 旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬



山元町役場で懇談

山元町からは佐藤副町長を始め職員6名、県連から坂田匠事務局次長、石澤旬

健康手帳

最近、ドラマ「赤めだか」を見ました。チケット入手がもつとも困難といわれる

介護ウエーブの運動を広げ 行き届いた介護を実現しよう

県連事務局次長 大内 誠



「介護の社会化」を指し創設された介護保険は施行22年を経過しました。給付の削減と費用負担増を続け、必要なサービスを利用できない実態が広がっている他、介護離職の問題、低い介護報酬の下での深刻な人手不足と経営難も続いています。

全国的に60歳以上の方が2割強となり、10年後にはサービスの継続すら危ぶまれています。地域包括ケアシステムでは、医療の下請けを介護に任せようとしています。政府は、2023年通常国会に向けて介護保険見直しの検討を進め、12月には「見直しに関する意見」の取りまとめ(実質介護報酬の利用料原則2割化や、要介護1、2のデイヘルパーの削減、ケアプラン作成への自己負担導入、補助杖などの福祉用具は購入への変更、介護の社会化や介護離職ゼロを逆行する、負担増と給付削減です。

お散歩



岸田政権は6月、政府の基本方針となる「骨太方針」を発表し、医療・介護・年金に関する財源を削減することが大きな柱です。医療・介護・年金の削減は、3年余りにわたり幾度か仙台地裁に傍聴者として足を運びました。仙台市宮城野区の石炭火力発電所から排出される有害物質で、健康被害を受ける恐れがあるとして(平穏生活権)人格権侵害、周辺住民は事業所の仙台PSに運転差止めを求めた、公害訴訟でも珍しい訴訟でした。残念ながら住民敗訴で、操業差止めは認められず。裁判は終了しました。

金の削減は、私たち自身に関わる問題となります。人手不足を解消し、行き届いた介護を実現するためには、介護報酬を引き上げ、処遇を改善し、介護従事者が増える施策こそ必要です。秋の介護ウエーブの運動では、例年取り進む介護署名を今年も5000筆の目標で取り組むこととしました。介護署名は①新たな給付削減と負担増加反対②介護職員の処遇改善を公費負担で行うこと③新型コロナ対策の強化④介護保険財政への国庫負担を増加・抜本見直しを求める内容となっています。

例年、各事業所から学ぶ活動を重視して取り組みます。ぜひ署名の内容を読んでいただき、自分の職務や自分の家族や自身の将来のこととして、周囲の皆さんと話をし、

バイオマス発電を考える 学習講演会を開催

宮城厚生協会 事務 萩原 修

ほしいと思います。学習会の講師などは介護福祉部にお声がけください。

習講演を行いました。バイオマス産業社会ネットワーク(BIN)代表の泊みゆきさんを講師に迎え、県内の住民運動に取り組む4者の方々と、シンポジウムを行いました。司会の水戸部秀利医師(若林クリニック所長)と、開会のあいさつをした長谷川公一氏(仙台港の石炭火力発電所問題を考える会)代表、仙台パワーステーション(PS)操業差止め訴訟原告団長)は、仙台PSの石炭火力発電所を止めた思いで出発した運動だが、県内各地で進むメガソーラー、大型風力、大量輸入バイオマス発電が、ゼロカーボンに本当に値するか専門家を呼んで学習し、共に考えたいと述べました。

参加者からは、「仙台でも輸入バイオマスはよくないの運動作りが必要か」「メガソーラーの問題点は」「FITでバイオマスと石炭混焼は見直されたか」「経済産業省は住民への企業のあいまいな説明を許容している」「四国電力に、『石炭火力発電を作るなら、四国産品の不買運動をする』と電話した」等の質問や意見が様々出されました。講師の泊さんからは、京都舞鶴市のバイオディーゼル発電所を止めさせた取り組みに学び、ホームページ等に興味のある人がアクセスすると、運動の全情報がわかるようにしていくことが重要との指摘がありました。

最後に長谷川氏が、コロナ禍の中、現地で10月15日号で50余名の参加で充実したシンポジウムになったと報告。「泊さんの指摘にあったように、住

民にとって切実な問題でも国が許認可権を持ち、自治体に権限がないが、HIS社の角田のバイオ発電も、川崎町の風力発電も、住民の声に押し返されて知事が反対を表明し断念させた。自治体が権限を持つこと、また住民の立場に立たせることが大事だ。10月に仙台PSが操業5年を迎えるが、スタンディング抗議行動等、引き続き取り組んでいこう」と呼びかけました。



講演を聞く参加者

環境問題と私

第9回

事業協同組合 小山 暁



私が民医連で働くようになった頃、アスベストによる健康被害を民医連新聞等で見聞しました。当時の労働環境からの健康被害と、今回の石炭火力発電所から排出される有害物質での健康被害が重なって私の目には映りました。

仙台港の仙台パワーステーション(PS)の営業運転開始から(2017年10月1日)間もなく5周年を迎えようとしています。「裁判所は、法に違反した人が裁かれるところ」程度の認識でしたが、一原告として120余名の原告団に加わ

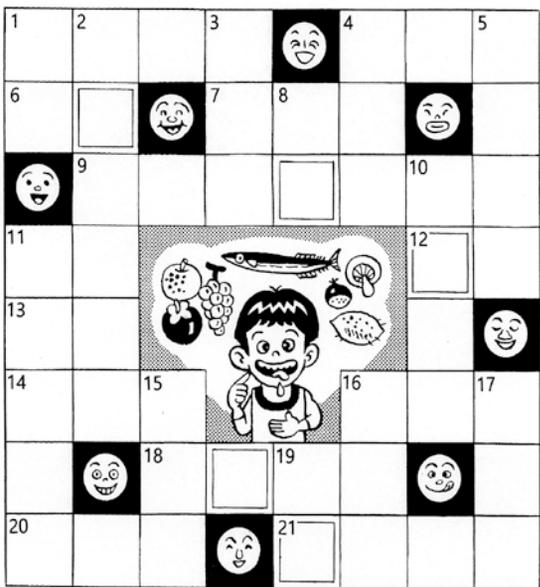
り、3年余りにわたり幾度か仙台地裁に傍聴者として足を運びました。仙台市宮城野区の石炭火力発電所から排出される有害物質で、健康被害を受ける恐れがあるとして(平穏生活権)人格権侵害、周辺住民は事業所の仙台PSに運転差止めを求めた、公害訴訟でも珍しい訴訟でした。残念ながら住民敗訴で、操業差止めは認められず。裁判は終了しました。

この裁判の意義として、「被告企業の公害防止協定違反と、社会的責任を認めさせたことがあります」(弁護団長)。角

田のバイオ油発電も中断中、石巻にも発電所の予定地があり、すすめる県内外の企業に対し、自治体が真に「住民福祉の機関」としての役割を果たし、住民も企業をしっかりと監視していくことが大事なこと、裁判と運動の中で学びました。

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



ヨコのカギ
1 鼻がムズムズ、もうがまんできない、よく見かけるキノコの種類鮮……、人……、木……
2 秋の七草の一つ

タテのカギ
1 「豆腐にめがね」。それで「は、いかに」といって、初めてお会いしますね。人をおだてて持ち上げる時、キャップとかハットとか、上品で落ち着いた感じのデニム生地、カジュアル、スポンといえは

108 ……置、……方、……理
17161511 ……夕焼け小焼けの……
19 イラストレーターや画家

クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選券5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。『声』の欄に掲載させていただきます。応募資格は臨時・パート含む県連職員。締切11月1日当日消印有効。発表11月15日号。8月15日号答え①左の人の座布団の形。②左の人のポニーテールの形。③左の人のスカート。④中央・奥の人の髪型。⑤将棋盤の脚。⑥右の人の脇息(肘置き)。⑦右側の壁の広さ。応募総数17件。
当選者：中島康子(ケアステーション)ながまら、古岡佑磨(坂倉病院)、阿部友美(坂倉病院)、渡辺由美子(田子のまら)、小野寺寛(松島海岸診療所)。(敬称省略)